

# えぐね

「えぐね」は、日本三大散居村の地、胆沢扇状地の屋敷の北西側に木を森のように植えて、冬の季節風から屋敷を守る防風林です。快適な住環境を形づくり、日本の原風景を代表する景観を生み出しています。本校が胆沢の地や人々にとってなくてはならない「えぐね」のような存在であり続けたいと願い、校報の名前にしています。〈学校HP [tps://isawachu.edumap.jp](https://isawachu.edumap.jp)〉

## 吹奏楽部定期演奏会

第7回定期演奏会が、胆沢文化創造センター大ホールを会場に開催されました。



当日は、これまでのコンクールで演奏した曲や耳になじみのあるポップミュージックの演奏がありました。数多くの方にご来場いただき、音楽に親しむ機会となりました。

## 駅伝県大会

女子・男子共に出場した、県中学校駅伝競走大会が花巻市の日居城野運動公園内周回コースで行われました。どの選手も力走を続けてくれました。応援ありがとうございました。

結果：女子22位、男子15位

男子3区第1位 高橋 陽（区間賞）

## 募金活動

赤い羽根共同募金活動が展開されていますが、街頭募金に胆沢中生徒（環境福祉委員会）が参加しました。こうした活動を通じ、誰もが社会につながって生きていることを実感し、社会に向ける目も育ててほしいと願っています。



## 中体連マナーアップ運動

岩手県中学校体育連盟ではマナーアップ運動に継続して取り組んでいます。胆江地区も関係するすべての方の協力をお願いして運動を展開しています。マナーの重点項目として、

- 1 選手・監督・コーチの試合中の言動
- 2 チーム関係者・保護者の応援

\*相手チームや審判への野次、撮影しネット投稿

### 3 競技会場の利用

### 4 ごみを持ち帰る

### 5 すべての参加者のあいさつ

の5点が示されています。大会は、選手とチームの親睦と交流を図り、ルールやマナーを守ることによってスポーツ精神を育てる機会です。各種大会・コンクールでも同様にとらえ、子どもたちの成長につなげてほしいと願っています。改めてご協力をお願い致します。

県新人大会の前期は、10月14～15日、後期は11月18～19日の開催予定です。

## 人工衛星

現在、宇宙には1万を超える数の人工衛星があるそうです。様々なウェブサイトから人工衛星を検索することもできます。私はこの1か月ほどをかけて、本当に肉眼で見えるものだろうかと挑戦しました。その結果、国際宇宙ステーションとスターリンク衛星を見ることができました。思っていた以上にはっきりと見え、驚きました。晴れの日を選び、夜空を見上げる機会をつくってはどうか。

## 全校合唱練習

文化祭取り組みが本格化しています。その中で、昨年まで休止していた全校合唱を再開しています。生徒たちにとっては初めての活動です

が、3年生を中心にしっかり取り組んでいます。ぜひお聞きいただきたいと願っています。

## PTA三役会

31日学校公開の協力についての確認を行いました。(21日文化祭、28日資源回収への皆様のご参加・協力をお願い致します。)また、今後の継続的支援のため、生徒活動奨励費・生徒活動派遣費の改定について検討確認しました。皆様には後日文書で提案いたします。

## 高1調査 ②「子育て」

子育ての負担や悩み(複数回答)

負担に思うことや悩みはない	13.8%
出費がかさむこと	59.1%
気持ちに余裕をもてない	13.1%
子どもの成績	24.8%
子どもの将来(進路)	53.3%
子どもの交友関係	6.9%
配偶者が無関心	5.8%
他の保護者との付き合い	5.0%

保護者の立場から様々な事柄が、負担や悩みとして挙げられています。直接的に手をかける部分は小さくても、目をかけなければならないことがたくさんあるからだと思います。子どもの選択肢を増やしていきたいという思いは、中学・高校共に共通するものだと思います。